

ひめだ高宏ニュース

No.894

12.1.25

日本共産党 和歌山市公議員

日本共産党の躍進で国民本位の政治を

1月21日(土)午後、紀三井寺の地場産センターで、日本共産党の衆院比例候補・清水ただしさんを迎え、総選挙勝利をめざす新春集会を開きました。

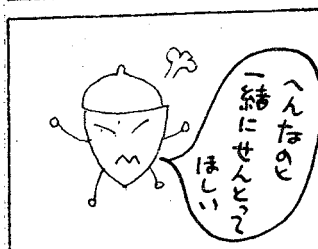
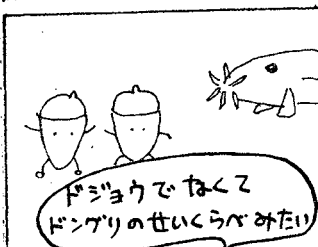


清水ただし 衆院比例候補 政治は必ず変わる!

清水ただしさんは43才。松竹芸能で漫才師をめざし俳優などもしていた17年前に阪神淡路大震災が起これ出演していたミュージカルが中止となり、震災ボランティアに参加したおり、日

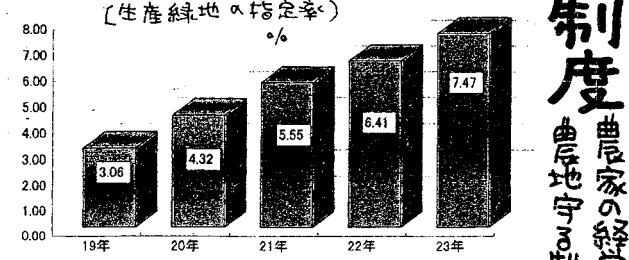
本共産党を知り、それまで共産党に持っていた「困り、くらい、ゆうずうがきかない」イメージと違い困っている人のためにがんばる姿を知り、宮本たけし衆院議員の訴えにこたえ入覚した

フリーの人々



広がる生産緑地制度

市街化区域の農地にかかる固定資産税が「宅地並み課税」となり、農作物の販売収入がそっくり「税金」となるために、農業が続けられないことから、農地にかかわる固定資産税を軽減し農家の経営と農地(環境)を守る制度「生産緑地制度」が日本共産党市議団と農家の運動で作られた。指定率では中核市のトップクラスになりました。



指定率=生産緑地指定農地/市街化指定農地+生産緑地指定農地
 [日本共産党 渡辺忠広 市議 作成資料]

とのこと。その後、地区委員会で勤務し、定数2の福島区から大阪市議に当選。参院候補から次期衆院比例候補になった異色の候補者です。漫才で鍛えた話術はさすがで、おもろくて、わかりやすい話でした。清水さんは、「政治は必ず変わる。希望を持って活動することが大事。楽しく活動しなければ続かない」と訴えました。



清水ただし比例候補 左 清水ただし 右 秀明 区候補

原稿ゼロ! 高宏復興! いのちを守る! 3.11 県民大集會

TPP参加反対! ストップ増税! 変えるのは私たち

2012 3月11日(日) 11:00~15:00

場所 和歌山城西の丸広場

県内物産の販売、模擬店、各種相談コーナー、フリーマーケットもあるよ!

プラカードや鳴り物を持って 3.11県民集會へ あつまろう!

3月11日(日)は西の丸広場へ 全国でとっくま集會です。

社会保障改悪 増税反対

1月23日(月)昼休み、市役所前で「税と社会保障の一体改革」阻止・消費税増税反対、怒りの総行動集



左から渡辺、くにしげ、ひめだ、ちから、森下、南畑、市議

1月23日(月)昼休み、市役所前で「税と社会保障の一体改革」阻止・消費税増税反対、怒りの総行動集。会と県庁前までのデモ行進が取り組まれました。この取り組みは、和歌山県社保協、和歌山県大運動実行委員会、和歌山県地評、全日本年金者組合和歌山県本部が計画したものです。日本共産党から、くにしげ秀明、衆院/区候補、市議団から森下さち子団長、南畑さち代、渡辺忠広市議と私、ひめだも参加しました。

市議団と私が参加したのは、集会とデモ行進だけでしたが、この日は、午前中JR和歌山駅前で宣伝署名行動も取り組まれたとか。海南市や桃山町、貴志川町からも知っている方が来ていました。デモ行進は「怒」と書かれたウチワを持ち、後期高齢者医療制度は廃止せよ!! 保険料を上げるな!! 介護保険サービスを制限するな!! と訴えながらの行進でした。

こんには日本共産党



消費税増税を狙う野田政権は、その前に政治家が身を切るといいますが、政党助成金をみずから切る決断は、できないよう

ことしは民主党をぶくむの政党が助成金を請求しました。国民は、支持しない政党の分を含めて、ひとりあたり2500円を負担することになります。日本共産党は制度発足当初から請求していません。民主党が提起している議員定数削減が強行され、政助成金は温存されれば、



くにしげ 秀明 (衆院 区)

議員ひとり当たりの金額は増えます。「身を切る」どころか、「肥え太る」ことになるのです。家賃、家電購入、電報、電話、飲食など何に使ってもよい「おま盛り」はすぐやめるべきです。

国民救援会 新春のつどい

予習せずカンも冴えず

1月18日(水)夜、華月殿で国民救援会の新春のつどいが開かれ、日本共産党から、くにしげ秀明衆院/区候補、森下さち子市議団長と私、ひめだも参加。救

援会の新春のつどいに参加するのは、2回目ですが、クイズ大会(救援新聞から出題)があるのを忘れて読まずに行ったので、サッパリでした。

民商50周年の新春のつどい

1月22日(日)夜、ビッグ愛で民商の新春のつどいにも、くにしげ候補、森下団長、大畑圭馬前市議と私ひめだも参加。和歌山民商は創立50周年だとか。「民

商50年の歩み」という年表冊子が配られ、時々の写真がスライド上映されました。恒例のじゃんけん大会がありました。私は予想どおりノ回戦負けでした。

東北人の人柄の良さ

伊達市 見聞録 8

伊達市でつくづく感じたのは、東北人の人柄の良さでした。あからさまに人の悪口を言わないだけでなく話をしても「それは違うんじゃないか」みたいなことばが返ってきません。「そ

だな」とノ回は、「こちらの言葉を受けとめるよ」と感じました。